

県会議員 奥村のり子 の
読者ニュース

2015年6月7日 第175号
—奥村のり子生活相談所—
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11
☎&FAX 073-427-7121
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp



挨拶まわり、宣伝、バスツアー
毎日元気に頑張っています

河北後援会のバスツアーで行った東大寺で。

先週は選挙報告を兼ねて後援会員さんがいっしょにご挨拶に回って下さったり、デイサービスで平和を守るためのお話をさせていただいたり、パームシテイ前の宣伝行動や西脇地区のハンドマイク宣伝、10代の若者とのお話、河北後援会のバスツアーへの参加など毎日元気いっぱい活動しています。

初めて、ハンドマイク宣伝での署名活動に参加された方も戦争法案反対に賛同してもらえたことや、「安全保障法案」の自身が「戦争できる国」にしようとしていることなど、知らない人が多いことについて語り、もともと知らせていかなければと感想を

語ってくれました。デイサービスの利用者さんは幼少のころに戦争体験をされている方がほとんどです。そのため「平和を守るためにどうしたらよいか? 教えてほしい」というと、「9条をまもること」と即座に答えられました。若い職員もいるのでみんな大変勉強になりました。

和歌山駅前の宣伝行動では20代?の女性が署名をして下さり、「ほんとに知らないことばかりです」ということでした。ご自宅に宣伝物を届けさせていただくことになりました。署名と宣伝をどんどんみなさんといっしょに取り組み戦争法案の違憲性・危険性を知らせて行きたいと思えます。

署名行動などご一緒にいってもらえる方はご連絡下さい。よろしくお願い致します。

(奥村のり子)

圧巻でした! 志位さんの「戦争法」2日連続質問

5月27、28日。衆議院安保法制特別委員会にて共産党志位和夫委員長が二日続けて質問に立った。与党曰く「平和安全法制」だが、「戦争は『平和』をかかかってやってくる」(東大名誉教授石田雄さん談話)6月1日日刊赤旗3面)そうだから、共産党は「戦争法案」と呼んでいます。その法案を審議する特別委員会で志位氏は両日ともほぼ1時間近い持ち時間で、首相、防衛相、外相を相手に質問。戦争法案がいかに違憲立法であるかを縦横無尽に撃破。全容は30、31日の日刊「しんぶん赤旗」にそれぞれ3面を費やして掲載されましたが、「日曜版」読者の方には党中央委員会のホームページで視聴おすすめします。ものすごいアクセス数だそうです。

志位氏の質問は相手の答弁をも見透かすように追い詰め、しどろもどろにさせ、「そこぐらい読んどきなさいよ」と、相手をたしなめる場面もあり痛快です。アメリカの起す戦争には何一つノーといえず日本を侵略国の仲間入りさせ、自衛隊の「殺し、殺される」危険が高まります。党中央は、「これでわかる戦争法案」という100円パンフを近く発行します。大量に活用して廃案へ追い込む力にしましょう。ご注文は党北部地区事務所TEL 432・6222へどうぞ。(編集室)

4歳になった娘

前回のいっせい地方選挙の年に生まれた娘は4歳になりました。今回の選挙は、娘の目にはどう映っていたのでしょうか。公営掲示板を指して「お父ちゃん」と言っていて投票を済ませた方にアピールしていたと聞きました。

当然ですが、まだまだ選挙のことは分かっていないようになっています。選挙が理解できるようになった時、お父ちゃん頑張ってるねと思ってももらえるよう頑張らねばと思いません。



党市議会議員
中村あさと



いろいろな面で成長を感じています

最近、口も達者になってきました。先日、外食をした時の話です。水が欲しいということですので、店員さんを選んで水を頂きました。そして、ありがとうは?と聞くとキチンとお礼を言っていました。私もついでに水を頂いたのですが、軽く会釈で済みます。「お父ちゃん言うてない」と指摘されてしまいました。お礼などを言う時は、親が率先して言えば、子どももちゃんと言うようになります。教えられる場面でも成長を感じます。私も負けずに頑張ります。

6月5日 辺野古・普天間基地視察
6日 質問準備
7日 宣伝行動 産廃学習
8日 団会議
9日 質問準備
10日 6月定例議会開会
11日 無料生活相談、会議

のしんぶんの週刊口誌(主なもの)

Relay talk リレートーク Relay talk

リレートーク Relay talk